

発行所 西蒲原郡 巻町中央公民館 編集人 北川郡司 印刷所 北洋印刷株式会社

増産はこうして

町の篤農家にきく

赤さび 幸田 敏之

生産を進めると言つても経営を無視した稲作は一考もの、しかし稲作増産に問題を絞つて計画の重点と言われると先づ第一に「地方の増産」恒久策と共に本年の重点如何に小手先の技術をこねまわしてみても収量の三分の二を左右すると言われれば、これ以上の機を、地方の意を用いねば、これ以上の機を、方策は昨年の獲得は自家用俵、纏以外全部堆肥とし、糞屑は購入し、既肥と積込む。人糞尿をN源として人工、既肥増産と客土す、つける地力と併せて活す工夫。

第二に「海排水による根腐れ防止」減収因子の内メスを入れてみる

と案外過灌水がある。根群の不健康が一寸気づかぬ悪影響となつてい。硫化水素の害、殊に堆肥増産による酸素不足の悪循環、昨年は一部これに悩まされる。水分七〇%で健全生育とか間断灌水に意を注ぐ。第三に「病虫害防除」本年は電撒を共同購入するので防除に方全を図る予定。第四に「健苗の浅植」米を多く種ると言うことは、つかい種を稔実を妨げぬ限り数多くとる事に尽きる。それには下位節の苗代分けつを生かす有利。試験の結果本田分けつ残存率、二本分けつ三五%、四本分けつ九八%等苗意しN-C率14程度の熟苗

を浅植で家族連でやる第五は「合理的均平施肥」圃場アチコチで葦敷の違ひは稲の生理上不健全、昨年の出来を勘案し田毎に施肥量を定める。坪当り千二百程度、十方か十二方粒目標で田廻り欠陥はムラなく直し施肥もやむ

を得まい。その他品種も環境適応性を考慮、根圏を拡げ深耕、有効穂数の確保の栽培密度様式、早期除草、穂肥の問題といろいろある。

将来の夢はいかなる懸条件下でも四石以上五石を確保したい。生命ある生物を自分の意図するままに作るむづかしさ、先ず考える葦となり声なき声に耳を傾け、科学技術を身にゆつけ、研さんと惜しまぬ努力とそして天地人の三則の理を合体せしむるならば必ずや私の夢も実現するであろう。昨年の収量は越南一七、北陸五二、農林三二いづれも四石を突破、越路早生糯等相殺して四石以上である。

私の生産はこう進める

並木 石田 三智雄

◎今年の計画 昨年以上に増収したいと思ひます。春以來気候が寒く、苗の病気が出るらしいと言ふ事、「ピニール苗代」と「保温苗代」で坪一合播きでやつています。それと同時に早植することと田植後の水のかけ引きに充分意をそそぎ、普及員より御指導いただきながらやつてゆきたいと思

◎将来への増産の夢とこれが実現には 私がいつも考えておりますことは「山間部」の地方に負けないで平地地西蒲原から六石の収量を上げたいと思つています。私これを實現するには先ず普及員の適切な指導を受けること、土地改良をやつて用排水の便を計ること、苗を健苗にす

私の畜産と経営

峯岡 中沢 敬

稲作一本の単作経営から脱するため、五、六年前より養豚を取り入れたが、未だ幾多の改善すべき点があるが、時期的に幸いした点もあり順調に経営を続けることが出来ました。

昨年末までの状況は当初肉豚を二頭、次いで二頭飼育してみたが、既肥の不足と飼料の状況から、郡の導入豚の入手を期に、仔豚の生産に切換え、四産で四

十二頭を生産することが出来た。昨年の収支は別表の通りであります。今年には種豚を二頭と年間三十五頭程度の生産と既肥の増産による稲作の収量安定をはかりたいと思つています。又良い環境に於て飼育するため、畜舎の改善を計画いたしております。

将来は、土地改良の實施をまつて、淨んだ

◎去年の成績は すでに皆様には、よく知つておられると思ひますが五石三斗四升です。

私はまだ年も若いので、

これを實現するためには、

- 一、農家簿記による、経営の把握、これを基礎として畜産その他を取り入れる事が最も必要であります。
- 二、優秀な種畜の確保、飼料の自給度に応えて、序々に伸ばしてゆくこと、特に投機的な傾向にならぬようにする。
- 三、家内全部が協力することが必要である以上のような点を基礎として、畜産を充実して経営の安定を図りたいと思つています。

昭和30年度 収支		収入		支出	
取入	29,400円	取入	29,400円	飼料	16,622円
取戻	39,400円	取戻	39,400円	馬甘	1,000円
合計	68,800円	合計	68,800円	鈴	1,750円
				薯蓣	1,200円
				根米	1,750円
				計	5,700円
				薪	6,900円
				煮て与える	300円
				2回分	200円
				イダシ	2,246円
				他給付	
				代償	
				施設等	
				支出合計	31,968円



▼自転車でも二〇分位走つても一軒の家も見えない所がある。蒲原平野が広いと言つても、一寸想像がつかない。しかし、これが巻町の地域内にある砂丘の広さである。

「生活の改善」も、「家庭の民主化」もこの地帯の人たちにとっては、ほんとのたわ言のようにしか取れない。

「せめて親子別れをせずに」と、言うその願ひはもつと切実な、人間生活の基本的な念願である。

「苦しくとも助け合い辛くとも励まし合つて、この土地の上に強く生き抜ける日を……」。

◆今もその「悲願」の前にいろいろな対策が試みられてはいるが……

◆いつの日か解けるかこの大きな巻町の課題は……

私はこう考える

婦人の地位は向上したか

望まれる家庭の民主化

婦人がはじめて参政権を得てから十年、新憲法に男女平等がうたわれ家族制度も廃止になった。そして職場や家庭に於ても婦人の地位向上がそれだけ進んだ形ではあるが叫ばれて婦人週間、母の日と言った特別の日まで設けられて

- 小林 サク 巻
一、新憲法施行以前より
二、生活能力を持つ
三、結婚後、嫁の会、母の会など諸集會を開いて、女子の立場で男子に伍して生活する能力を身につけること。

一、少しは以前よりよくなった。
二、人から与えられるのではなく婦人自身が地位の向上に努力しなければならぬ。
三、新憲法施行以前より
四、旧態を脱皮する鍵は大きい抵抗があつてもそれに屈しない努力が続くかどうか

細山佐知子 河井

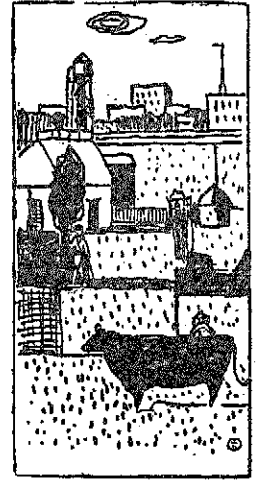
れをよくしてゆくに各々の自覚と男性の協力が必要ならば、公民館活動を通じて婦人の自覚を高めると同時に、こころを一つの問題を話し合う機会と御指導をいただいたこと、と思います。

一、新憲法施行以前より
二、新しい時代の生き方
三、新憲法施行以前より
四、新憲法施行以前より

一、新憲法施行以前より
二、新憲法施行以前より
三、新憲法施行以前より
四、新憲法施行以前より

一、新憲法施行以前より
二、新憲法施行以前より
三、新憲法施行以前より
四、新憲法施行以前より

一、新憲法施行以前より
二、新憲法施行以前より
三、新憲法施行以前より
四、新憲法施行以前より



明日から役立てると 真剣だった店員学校

役場商工観光課並に商工会主催による店員学校が去る四月二十二日から毎晩七時三十分より九時までの一時間半連続一週間に亘り開校された。昼の勤めを終えて集るもの八十五名の多きに達し主催者側の用意したテキストが足りないといふ声もあつた。

又電話局の寺尾講師は徳川幕府張りの名調子で満場を爆笑させ下手と専ら好評を博し、笑いの裡に何かの会得し最後のアンケートに盛られた集計を見ても如何に今回の催しがいかに有意義であつたかが伺われたのである。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十四日は生花講座を公民館で、五月十五日料理の講習会。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

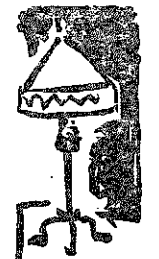
去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。



消費者の眼

先づ、第一に「高い店」は敬遠したい。入り易く出易い店が良い。豪華な店は心理的に小買物がしにくい、陳列の悪い店は客の買いたたき物がよく見えぬ。主食品は断然量販店、誠実な店が長く八百屋は子供でも安心してやれる正直な店がよい、店の評価をする

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

去る五月十日地区出身の河村、山賀両町議を囲み町政を聞く(関係委員会の模様)
五月八日婦人会では新郷市の健康学校、県庁など視察した。

明るい農村へ

一つの提案

「働き手が足りないから早く嫁を」と年輩の人々も、そして周囲もそういつた言葉が当然かのように言われ、事実農家での結婚はこんな風にかえられて来た例が多い。家族中心の農業経営がいよいよ婦人の労働力の過重となつて表われた事はいなめない事実である。しかし人々を人として認められぬ農村の嫁、果してこれでいいのだろうか、一体何がこんな風になっているのだらうか、最近、流行の波にのつたかの如くいろいろな講習会が開かれるようになった。新生活運動とか文化の向上とか、やかましくいわれる。幸い農作の農家は確かに風呂場も台所も又家屋も次々と建築され明るくなった。これをもつて文化生活に生きるようになったと自負しているようだが文化生活が外観の体裁のみに満足するとしたら大変なことである。だから嫁を農具と考へ働き手としてしか考へない、精神的な文化生

活に手がとどいていない農村の現状を悲しむ我々の生活に光明を与えてくれた、農業改良普及制度も早や八年目を迎え、農業技術は我々の夢としか考へられなかつた五石、六石の収穫も出来ている現在、同じ農村にあつて当然のことを改善々と叫ばなければならぬ理由はなんであらうか、「封建性」ただこんな言葉で処理したくない、そこで若い世代としてこんな提案を試みたい。



合いをやり、若い人たちの意見も充分取り入れてほしい。グループに対して環境年令によつてグループを分けて欲しい娘とか嫁とかのグループにし卒直に話し合いの出来るものにして欲しい——こんなことである。経済的な問題も出てくるが頭の改善も出して何んな改善も出

来ぬこと、農村のしきたりから嫁を解放し真の明るさがわれわれ農村にも欲しい。次に人間一生の大事、幸、不幸ともなる結婚の問題についても自分たちの意志と理性と愛でありたいと言ふのが若い私たちの願いであることも知つて欲しい。(巻町4日学生)

役場の窓口

◎予防接種(注射)の実施日お知らせ
次の日程で予防接種を行いますから該当者はおれなくうけられるようお願いいたします。

五月十八日	漆山支所
五月廿一日	巻公民館
五月廿三日	巻公民館
五月廿七日	巻公民館
六月十一日	巻公民館
六月十五日	漆山支所
六月廿二日	漆山支所
六月廿七日	巻公民館
六月廿九日	巻公民館
六月三十日	巻公民館

◎結核の集団健康診断の実施について
今回改正された結核

水芭蕉の群生
なだらかな降阿の丘陵の片隅に水芭蕉のすばらしい景観がある。
それは水芭蕉の群生であり三月の半ばに、山根からうつくしい清水が湧き出てそれが小さい流れとなり、雑木山の下で小規模な湿地帯をなしているところ、白い匙状の異様な形の花(実は花弁でなく花萼)をつき出して咲く。
今はその花は枯れて、それに代つてみづみづしい広



健康保険
職場の健康保険、共済組合等に入居されて、まだ役場へ届出ていない方は保険税控除等に必要ですから至急役場又は支所の保険係まで御連絡下さい。

◎戸籍課より
他町村から転入された場合、又町内移転の場合も同様であります。必ず十四日以内に役場の戸籍に届けて下さい。

六月十三日
午後一時～四時
竹野町小学校
峯岡地区(北部)
十四日
峯岡中学校
峯岡地区(南部)
十八日
入徳館小学校
入徳館(西部)
二十一日
午前九時～午後四時
漆山支所漆山全地区
二十七日
午後一時～四時
越前小学校
角田浜、越前浜
二十八日
午後一時～三時
四ツ郷屋小学校
四ツ郷屋
七月二日
午後一時～三時
浦浜中学校
浦浜全地区